

2月12日

2月19日

## 首相の改憲発言 九条の会が抗議

安倍晋三首相が9条を含む憲法の改正について積極的に発言していることに對し、護憲派の文化人らでつくる「九条の会」は8日、東京都内の参院議員会館で記者会見し、安倍首相の発言に抗議する緊急アピール文を発表した。

アピール文では、国会答弁で憲法9条改定に言及したことなど、「9条の意義を正面から否定する考えの持ち主」と批判。昨年の安全保障関連法案の採決や憲法への「緊急事態条項」創設の主張については「解釈変更と法律制定による憲法破壊に加え、明文改憲の主張を公然とあらわに至った」と強調。「自らの憲法尊重擁護義務をわきまえない安倍首相の明文改憲発言に断固抗議します」と訴えた。

呼びかけ人の作家、澤地久枝さん(85)は「安倍さんは憲法9条2項を変え、殺される交戦権を認めし、殺される交戦権を認めようとしている。命がけで反対しなければ、日本は戦争をする国になる」と語る

(左藤慶子、編集委員・北野隆)  
1)